

☆人権講話を行いました。(人権学習：赤石教頭先生)

11月30日(月)～12月11日(金)の期間に甘楽中人権集中学習を実施します。学習の目標は、生徒一人ひとりが自分の大切さとともに他の人大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面で具体的な態度や行動に現れるようにする。また、人権尊重の妨げとなる様々な差別について理解を深めると決めました。11月30日は、赤石啓寿教頭が人権に関する講話を行いました。以下は講話の一部抜粋です。

人権問題の代表的なものに「差別」があります。現在も世界中に様々な差別が存在し、日本でも部落差別やハンセン病患者への差別をはじめ、様々なものがあります。エイズがはやればエイズ差別、コロナがはやればコロナ差別と新たな差別も次々と生まれています。人はなぜ差別をするのでしょうか？いろいろな理由があると思いますが、「誤った情報認識による誤った判断や行動をしてしまうこと」、そして「優越感を求めてしまうこと」などが考えられます。では差別をしないためにはどうすればよいのでしょうか。まずは日々正しい知識を学び適切な判断力を身に付けることが必要です。しかし人間は頭では「悪い」、「いけない」とわかっているにもかかわらず面白半分や周囲の雰囲気によって差別してしまうこともあります。これは人間の心の「弱さ」と言ってもよいと思います。従ってまずはこの「弱さ」を自覚して、その「弱さ」を克服する努力が必要となります。そのために皆さんに実践してほしいことは、「他人の立場や気持ちを想像してみること」、「攻撃しようとする相手を自分に置き換えてみる」ことです。

先日、2年生の「いのちの誕生のお話」の授業で、「お母さん、お父さんから生まれてくる赤ちゃんへひとこと」というコメントが紹介されました。ある母親は、「あなたの母親になることができ本当によかったよ。一日も早くあなたに会いたいです。どうぞ元気な姿をお母さんに見せてくださいね。」、ある父親は、「私たちが(親として)選んでくれてありがとう。素直で明るく健康に育ててほしいと願っています。」とわが子に語りかけています。誰もがこのように周りのみんなから祝福されながら生を受け、大切に育てられてきました。隣にいる友達も、ネットの向こうにいる知らない人も命の重さはみな同じ、自分と同じように大切にされるべき存在です。差別したりいじめたりしていい人など一人もいません。この人権学習期間に「差別をしない強い心」、「他を思いやった行動」をこれまで以上に身に付けられるよう一つ一つの活動にしっかりと取り組んでほしいと思います。



☆甘楽中生徒の活躍（県大会）

10月、11月に新人大会の県大会が開催されました。コロナ禍の影響で、各競技部で規模の縮小や多くの配慮のもと大会が実施されました。甘楽中からも県新人大会へ多くの選手が出場しました。各種コンクール等も結果のみ報告します。（敬称略です）

- ☆野球 1回戦 VS 薮塚本町中（0-7） 敗退
- ☆ソフトテニス男子 団体：ベスト8
個人：森平・大河原ペア ベスト8 花島・今井ペア ベスト16
- ソフトテニス女子 団体：2回戦 VS 藤岡北中（1-2） 敗退
個人：中西・柳澤ペア 1回戦敗退 北川・佐野ペア 2回戦敗退
- ☆ハンドボール男子 第3位 1回戦 VS 富岡中（25-16） 準決勝 VS 富岡南中（16-24）
- ハンドボール女子 第2位 1回戦 VS 富岡西中（13-8）
決勝 VS 富岡南中（15-28）
- ☆バレーボール女子 ブロック優勝（ベスト4） 2回戦 VS 前橋市立富士見中（2-1）
決勝戦 VS 東吾妻中（2-0）

※バレーは準決・決勝は行わず、ベスト4が最高順位です。

- ☆陸上 男子 3000m 1位 谷川航太 2位 三木陽太 1500m 1位 高橋 歩
800m 1位 茂木煌気
- 陸上 女子 1500m 1位 落合優希奈
- ☆駅伝 男子 4位（関東大会出場）
- 駅伝 女子 8位入賞
- 税についての作文 富甘租税教育推進協議会長賞 小幡みなみ 篠原歩花
富岡税務署長賞 中野穂香
- 群馬県歯と口の健康に関する図画・ポスターコンクール 第3位 松井 華
- 青少年健全育成「あいさつ」ポスター用図画コンクール 最優秀賞 市川佳歩
- 群馬県読書感想文コンクール 課題図書部 入賞 中野日花里
- 群馬県社会を明るくする運動作文コンテスト 県中学校長会長賞 吉田寛菜

チャレンジ弁当の日：前回に続き2年女子の作品です

☆ピーマンの肉詰め&乾燥野菜と豆腐の味噌汁

出来上がったときに肉が膨らまないように、具（肉）の表面を少しへこませた。弱火で焼いたので焦がさずに中まで火が通った。「焼き具合がちょうどよくおいしい」と母に言ってもらいました。表面をへこませたので膨らまず見た目がきれいに出来上がった。

☆“久しぶりに会食したいな〜”と母の注文で作る 舞茸（まいたけ）丼

舞茸（まいたけ）丼の作り方：レシピも載せてもらいました。

- 1 舞茸がしんなりするまで炒めるのと一緒に玉ねぎも炒める。
- 2 醤油：めんつゆ：水を 1：1：1/2 で混ぜて煮る。
- 3 しっかり溶いた卵をかけて煮る。
- 4 ご飯にかけて出来上がり。 （校長）試してみてもはどうでしょう。